

〈 施工説明書 〉

連窓方立・コーナー方立・段窓無目

モクサッシ

株式会社 **ウッドワン** 〒738-0023 広島県廿日市市下平良1-12-1
商品相談窓口 フリーダイヤル **0120-813-331**

このたびはウッドワンの商品を御利用いただき、誠にありがとうございます。
施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

必ずお守りください

安全に正しく取り付けいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

特に下地の強度確認・補強などは確実にこなってください。

安全上のご注意

注意 施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。

- ・屋内専用です。
- ・ビスはビス穴に取り付けて下さい。下穴加工がされていない場合は、指定の位置に必ず下穴をあけてからビス固定をして下さい。
- ・開梱後は換気を行って下さい。
- ・施工は開口の大きさにより対応する人数で行って下さい。
- ・取付け面の既存窓枠が製品重量にたえられることを確認して下さい。既存窓枠の状態に応じて既存窓枠の補強(補強材は現場手配)を行って下さい。
- ・両面テープでの仮止めは固定ではありません。ビス、接着剤での固定が完了するまで材料の落下には十分配慮して下さい。

内開き窓、ドア取り付け時のご注意

注意 ケンドン式FIX窓を施工する場合、以下の項目について確認して下さい。以下の状態で無いと場合、障子脱落の可能性があるので、商品施工時の補強が必要となります。

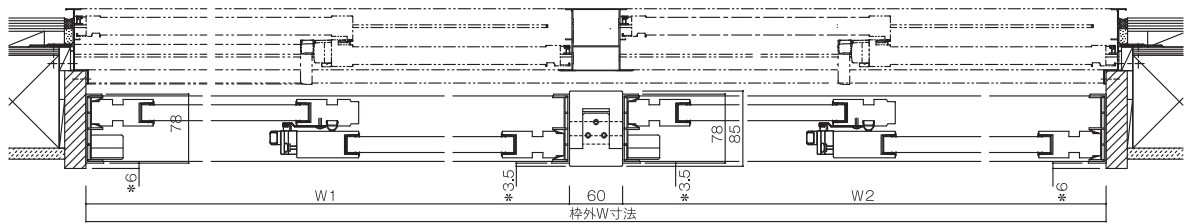
- ・既存窓枠見付け寸法が20mm以上あること。
- ・既存窓枠に傷み(腐朽、割れ)がないこと。
- ・既存窓枠にグラつきがないこと。
- ・既存窓枠にネジが効くこと。

■梱包内訳表

- ①柱A部材 1本 正寸カット済み
- ②柱B部材 1本 正寸カット済み
- ③カンヌキ固定ダボ $\phi 10$ 2本~6本 ※方立の長さによって固定ダボの数量が変わります。
- ④L型アングル金具 40×40×30 (W) mm t=3.2mm 2個
- ⑤L型アングル金具固定用ビス 柱側固定用:皿ビス $\phi 4$ 20mm 6本
内窓取り付け面用:皿ビス $\phi 4$ 25mm 6本
- ⑥L型アングル金具取り付け用型紙 1枚

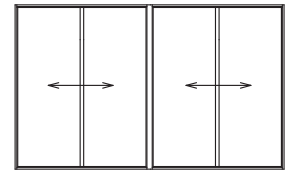
■納まり図

〈連窓方立 納まり図〉

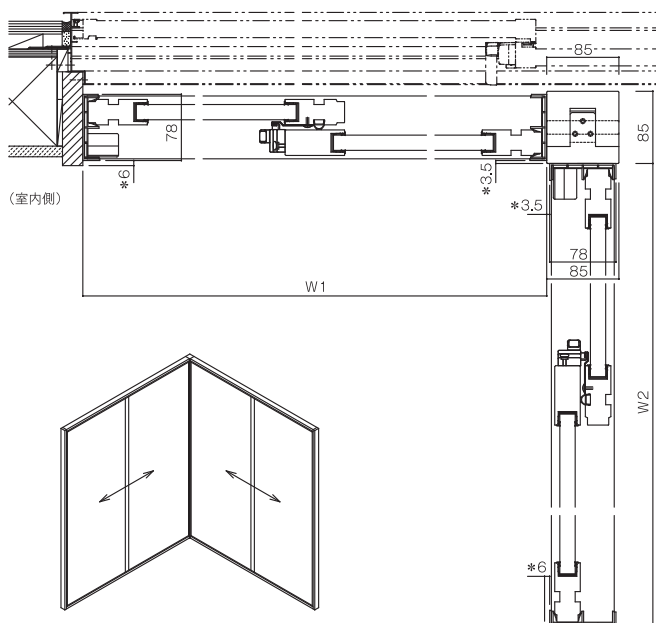


(室内側)

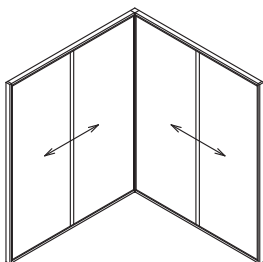
*化粧額縁を取り付けられる場合は既存枠のチリをパッキンで面一にして段窓無目の見付け面も既存枠と面一に取り付けて下さい。



〈コーナー方立 納まり図〉

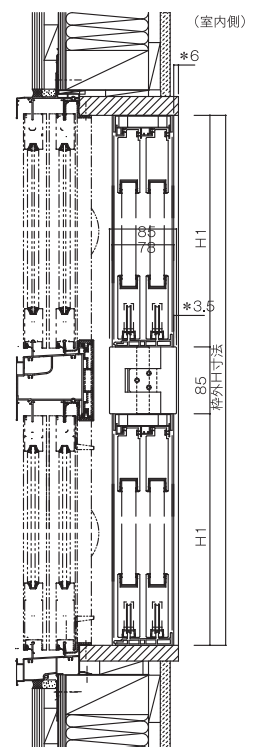


(室内側)

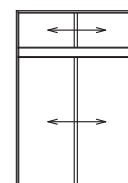


〈段窓無目 納まり図〉

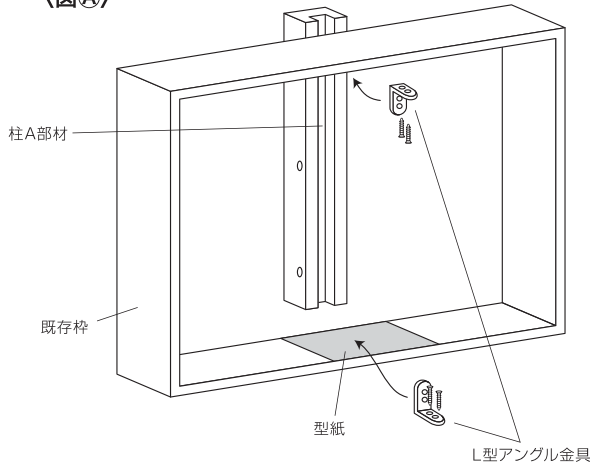
*化粧額縁を取り付けられる場合は既存枠のチリをパッキンで面一にして段窓無目の見付け面も既存枠と面一に取り付けて下さい。



(室内側)



〈図A〉



①L型アングル金具の取り付け

開口部にモクサッシを取り付ける位置を確認します。(製品標準納まりでは既存窓枠の見付け面から6mm下がったところへたて枠を設置します。)

開口部に連窓方立、コーナー方立、段窓無目の取り付け位置を確認し、同梱のL型アングル金具取り付け用型紙を取り付け面2箇所(上下左右)へ配置します。(図A参照)

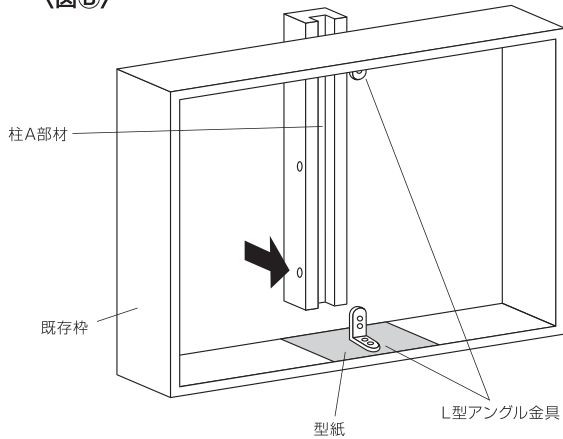
テープなど(現場手配)で型紙を仮固定して、指定のビス下穴位置よりビス下穴をあけてください。

L型アングル金具の位置方向確認のため型紙の上から金具を付属のビス(皿ビス φ4 25mm)で固定してください。

⚠ 注意

型紙はL型アングル金具の取り付け後に取り除いて下さい。金具がビス固定後、型紙の位置に取り付いているかを確認して下さい。

〈図B〉



②柱A部材の取り付け

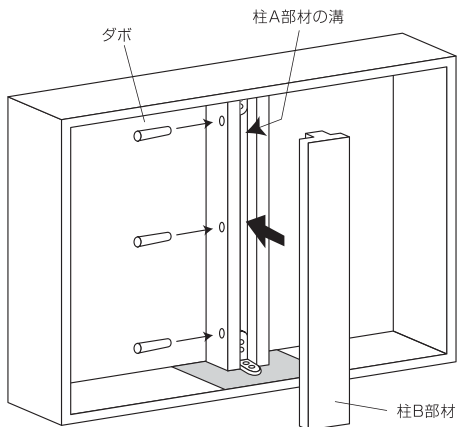
柱A部材を設置し、Lアングル金具と柱A部材を取り付けてください。(図B)

③柱B部材の取り付け

柱A部材の溝へ接着材(現場調達)を塗布し、柱B部材のホゾ部分を差込みます。(図C)

差込み時、金槌などで柱B部材を叩き込む場合は、必ずあて木をしてからおこなってください。接合した柱部材のダボ穴から付属のカンヌキ固定ダボ(φ10)を差込みます。ダボ差込み時も金槌などで叩き込む場合は、ダボへあて木をしてください。

〈図C〉



④型紙の除去

方立取り付け後、方立の周りにはみ出している部分の型紙を取り除いてください。

⚠ 注意

組み立て、取り付け時の電動ドライバー(インパクトドライバー)は障子:1.5~2.0N・m、樹脂枠:1.0~1.5N・m程度のトルクで締めた後、緩み、がたつきがないか確認してください。

WOODONE